

平成 17 年国勢調査従業地・通学地集計結果(富山県分)の概要

平成 19 年 6 月 25 日

経営管理部統計調査課

このほど、総務省から平成 17 年国勢調査 (H17.10.1 現在) の従業地・通学地集計結果が公表されました。その内容をもとに富山県分の概要を作成しましたのでお知らせします。

なお、平成 17 年調査後、市町村合併により調査時点での 21 市町村から現在の 15 市町村となったため、今回の概要では、平成 12 年、平成 17 年ともに 15 市町村に組み替えた数値で作成しました。したがって、総務省が公表している市町村別の流出・流入人口の数字とは異なる部分があります。

- 常住人口 1,110,786 人の 58% の 644,689 人が通勤・通学者
- 昼夜間人口比率=99.7 (昼間人口 1,107,974 人／常住人口 1,110,786 人×100)
- 通勤・通学者の約 73% が同一市町村内、約 27% が他市町村 (県外含む) へ
通勤・通学
- 県外への流出、県外からの流入差引きでは、2,812 人の流出超過

<用語の解説>

従業地・通学地 : 就業者または通学者が従業・通学している場所をいう。

常 住 人 口 : 調査の時期に調査の地域に常住している人口。ただし、年齢不詳分は除くため、
(夜間人口) 第一次基本集計における総人口とは一致しない。

昼 間 人 口 : 従業地・通学地による人口。ただし、年齢不詳分は除き、また、買物客などの非
定常的な移動については考慮していない。

$$\begin{array}{ccccccc} \text{A 市 の} & = & \text{A 市 の} & - & \text{A 市からの} & + & \text{A 市への} \\ \text{昼間人口} & & \text{常住人口} & & \text{流出人口} & & \text{流入人口} \end{array}$$

昼夜間人口比率 : 常住人口 100 人当たりの昼間人口の割合であり、100 を超えているときは、
通勤・通学人口の流入超過、100 を下回っているときは流出超過を示している。

$$\text{A 市の昼夜間人口比率} = \text{A 市の昼間人口} / \text{A 市の常住人口} \times 100$$

流 出 人 口 : A 市における流出人口とは、A 市に常住し、A 市以外へ通勤・通学する人口

流 入 人 口 : A 市における流入人口とは、A 市以外に常住し、A 市に通勤・通学する人口

I 県の概要

1 昼間人口 — 昼夜間人口比率は、平成12年と同じで99.7 —

平成17年国勢調査における富山県の昼間人口は1,107,974人で、常住（夜間）人口に比べて△2,812人と少なくなっており、昼夜間人口比率は99.7となった。

平成12年と比べると、昼間人口で△9,214人（△0.8%）、常住（夜間）人口で△9,667人（△0.8%）と減少しているが、昼夜間人口比率は同じである。

表1 富山県の昼間人口、常住人口及び昼夜間人口比率

（単位：人）

区分		人数 (常住人口) A	富山県常住者移動内訳			他県常住者移動	他の県との 流出・流入の 差引き D (C－B)	人数 (昼間人口) E (A＋D)	昼夜間人口 比率 E/A×100	
			富山県内での通勤・通学者			他県への 通勤・通学者 B				他県からの 通勤・通学者 C
			同一市町村 内の移動	他市町村 へ移動	計					
平成17年	通勤・通学者	644,689	469,839	165,399	635,238	9,451	6,639	△ 2,812	641,877	
	通勤者	508,544	352,258	148,853	501,111	7,433	5,851	△ 1,582	506,962	
	通学者	136,145	117,581	16,546	134,127	2,018	788	△ 1,230	134,915	
	自宅就業者	69,507							69,507	
	従業も通学も していない	388,002							388,002	
	不詳※	8,588							8,588	
	合計	1,110,786	469,839	165,399	635,238	9,451	6,639	△ 2,812	1,107,974	99.7
平成12年	通勤・通学者	668,388	497,346	161,804	659,150	9,238	5,973	△ 3,265	665,123	
	通勤者	517,860	366,979	143,307	510,286	7,574	5,243	△ 2,331	515,529	
	通学者	150,528	130,367	18,497	148,864	1,664	730	△ 934	149,594	
	自宅就業者	79,842							79,842	
	従業も通学も していない	369,539							369,539	
	不詳※	2,684							2,684	
	合計	1,120,453	497,346	161,804	659,150	9,238	5,973	△ 3,265	1,117,188	99.7

※不詳とは、労働力状態不詳の人数である。

2 通勤・通学人口 — 通勤・通学者の約73%が同一市町村内、約27%が他市町村（県外含む）へ —

通勤・通学者は644,689人（常住人口1,110,786人の58.0%）であり、そのうち通勤者は508,544人（同45.8%）、小・中・高・短・大学等への通学者は136,145人（同12.2%）である。平成12年と比べると△23,699人（△3.5%）（通勤者△9,316人、通学者△14,383人）の減少となっている。

また、通勤・通学者のうち、469,839人（72.9%）（通勤者352,258人、通学者117,581人）は同一市町村内へ、165,399人（25.7%）（通勤者148,853人、通学者16,546人）は県内他市町村へ、また9,451人（1.4%）（通勤者7,433人、通学者2,018人）は他県へ、通勤・通学している。

平成12年と比べると、同一市町村内での通勤・通学者は、△27,507人（△5.5%）と減少しているが、県内他市町村への通勤・通学者は3,595人（2.2%）、他県への通勤・通学者は213人（2.3%）増加している。

3 流出・流入人口 — 流出人口は9,451人、流入人口は6,639人 —

通勤・通学のため本県から他県へ**流出している人口（流出人口）**は前述のとおり**9,451人**で、平成12年調査の9,238人に比べ**213人増加**した。これは、通勤者での流出は△141人と減少したが、通学者での流出が354人増加したためである。

一方、通勤・通学のため本県に**流入している人口（流入人口）**は、**6,639人**（通勤者5,851人、通学者788人）で、平成12年調査の5,973人（通勤者5,243人、通学者730人）に比べ**666人増加**した。これは、通勤者、通学者の流入が、それぞれ608人、58人増加したためである。

流出・流入差では、**△2,812人の流出超過**となり、平成12年調査（△3,265人の流出超過）と比べると**流出超過がやや減少**している。

II 市町村の概要

1 昼間人口 — 昼間人口は、5市町村で増加（滑川市が最も増加）、10市町で減少（高岡市が最も減少） —

平成12年調査の昼間人口との増減数をみると、滑川市が1,597人(5.3%)と最も増加しており、次いで砺波市が1,344人(2.9%)、射水市が676人(0.8%)、舟橋村が389人(23.3%)増加など**3市1町1村で増加**している。

一方、高岡市が△5,185人(△2.7%)と最も減少しており、次いで氷見市が△1,963人(△4.1%)、南砺市が△1,240人(△2.2%)、小矢部市が△1,144人(△3.5%)、魚津市が△995人(△2.1%)の減少など**7市3町で減少**している。

また、昼間人口、常住人口の増減率をみると、昼間人口、常住人口ともに増加しているのは、滑川市、砺波市など3市1村である。一方、昼間人口、常住人口ともに減少しているのは、高岡市、魚津市など6市2町である。

2 昼夜間人口比率 — 最も高いのは富山市で106.2、最も低いのは舟橋村で77.1 —

昼夜間人口比率では、**富山市が106.2で最も高くな**っており、次いで、黒部市が104.2、高岡市102.4、魚津市が101.3と**4市で100を上回り、残り6市4町1村で100を割っている**。

平成12年と比べると、滑川市が3.0ポイント、上市町が2.7ポイントなど、**3市2町で上昇**している一方、入善町が△1.9ポイント、立山町が△1.0ポイントなど、**6市2町1村で低下**している。（射水市は同率）

昼夜間人口比率が上昇している市町村のうち、滑川市、砺波市及び上市町は昼間人口の増加によるものであるが、南砺市と朝日町は常住人口の減少によるものである。

表2 昼間人口、常住人口及び昼夜間人口比率 ―市町村―

(単位：人、%)

地域	昼間人口 (A)				常住(夜間)人口 (B)				昼夜間人口比率(A/B×100)		
	平成17年	平成12年	増減	増減率	平成17年	平成12年	増減	増減率	平成17年	平成12年	増減
富山県	1,107,974	1,117,188	△ 9,214	△ 0.8	1,110,786	1,120,453	△ 9,667	△ 0.9	99.7	99.7	0.0
富山市	446,588	447,096	△ 508	△ 0.1	420,676	420,518	158	0.0	106.2	106.3	△ 0.1
(富山市)		362,694			324,831	325,425					
(大沢野町)		18,953			22,626	22,642					
(大山町)		10,063			11,343	11,650					
(八尾町)	-	20,729	-	-	21,811	22,321	-	-	-	-	-
(婦中町)		31,533			36,418	34,520					
(山田村)		1,666			1,962	2,037					
(細入村)		1,458			1,685	1,923					
高岡市	185,604	190,789	△ 5,185	△ 2.7	181,195	185,579	△ 4,384	△ 2.4	102.4	102.8	△ 0.4
(高岡市)	173,400	178,390	△ 4,990	△ 2.8	167,651	172,081	△ 4,430	△ 2.6	103.4	103.7	△ 0.3
(福岡町)	12,204	12,399	△ 195	△ 1.6	13,544	13,498	46	0.3	90.1	91.9	△ 1.8
魚津市	46,858	47,853	△ 995	△ 2.1	46,263	47,136	△ 873	△ 1.9	101.3	101.5	△ 0.2
氷見市	45,843	47,806	△ 1,963	△ 4.1	54,495	56,677	△ 2,182	△ 3.8	84.1	84.3	△ 0.2
滑川市	31,599	30,002	1,597	5.3	34,001	33,363	638	1.9	92.9	89.9	3.0
黒部市	44,496	45,122	△ 626	△ 1.4	42,691	43,084	△ 393	△ 0.9	104.2	104.7	△ 0.5
(黒部市)	38,907	39,116	△ 209	△ 0.5	36,540	36,531	9	0.0	106.5	107.1	△ 0.6
(宇奈月町)	5,589	6,006	△ 417	△ 6.9	6,151	6,553	△ 402	△ 6.1	90.9	91.7	△ 0.8
砺波市	47,659	46,315	1,344	2.9	49,196	48,092	1,104	2.3	96.9	96.3	0.6
(砺波市)		40,340			42,309	40,744					
(庄川町)	-	5,975	-	-	6,887	7,348	-	-	-	-	-
小矢部市	31,708	32,852	△ 1,144	△ 3.5	33,529	34,624	△ 1,095	△ 3.2	94.6	94.9	△ 0.3
南砺市	56,205	57,445	△ 1,240	△ 2.2	58,140	60,180	△ 2,040	△ 3.4	96.7	95.5	1.2
(城端町)		8,870			9,472	9,948					
(平村)		1,430			1,278	1,416					
(上平村)		1,065			790	997					
(利賀村)		1,155			855	1,083					
(井波町)		9,534			9,895	10,373					
(井口村)		970			1,333	1,296					
(福野町)		15,015			14,594	14,680					
(福光町)		19,406			19,923	20,387					
射水市	89,798	89,122	676	0.8	94,187	93,500	687	0.7	95.3	95.3	0.0
(新湊市)	38,587	39,117	△ 530	△ 1.4	36,547	37,287	△ 740	△ 2.0	105.6	104.9	0.7
(小杉町)	29,505	28,797	708	2.5	32,926	32,353	573	1.8	89.6	89.0	0.6
(大門町)	11,785	12,221	△ 436	△ 3.6	12,390	12,583	△ 193	△ 1.5	95.1	97.1	△ 2.0
(下村)	1,273	1,232	41	3.3	2,019	2,018	1	0.0	63.1	61.1	2.0
(大島町)	8,648	7,755	893	11.5	10,305	9,259	1,046	11.3	83.9	83.8	0.1
舟橋村	2,061	1,672	389	23.3	2,673	2,153	520	24.2	77.1	77.7	△ 0.6
上市町	20,242	19,901	341	1.7	23,024	23,362	△ 338	△ 1.4	87.9	85.2	2.7
立山町	22,108	22,355	△ 247	△ 1.1	28,011	27,994	17	0.1	78.9	79.9	△ 1.0
入善町	24,714	25,467	△ 753	△ 3.0	28,005	28,276	△ 271	△ 1.0	88.2	90.1	△ 1.9
朝日町	12,491	13,391	△ 900	△ 6.7	14,700	15,915	△ 1,215	△ 7.6	85.0	84.1	0.9

※「昼間人口」及び「常住人口」には年齢不詳分を含まない。

※富山市、砺波市、南砺市は調査時点で合併していたため、旧市町村の平成17年「昼間人口」のデータはない。

3 就業者の通勤先 ― 他市町村への通勤者の割合は、女性より男性のほうが高い ―

就業者について県内全体での男女別移動状況を見ると、**従業地が他市町村である者の割合は、男性が31.2%、女性が21.7%**であり、男性は女性に比べ他市町村への通勤割合が高くなっている。市町村別でも、全市町村で男性は女性に比べ他市町村への通勤割合が高くなっている。最も割合の高い市町村は、男性、女性ともに舟橋村で、81.4%、75.2%である。

他市町村への通勤者の割合を市町村別にみると、舟橋村が78.8%で最も高く、次いで立山町が57.5%、上市町が52.4%、滑川市が50.8%など1市2町1村で50%を超えている。

図1 常住地による従業地、男女別就業者割合

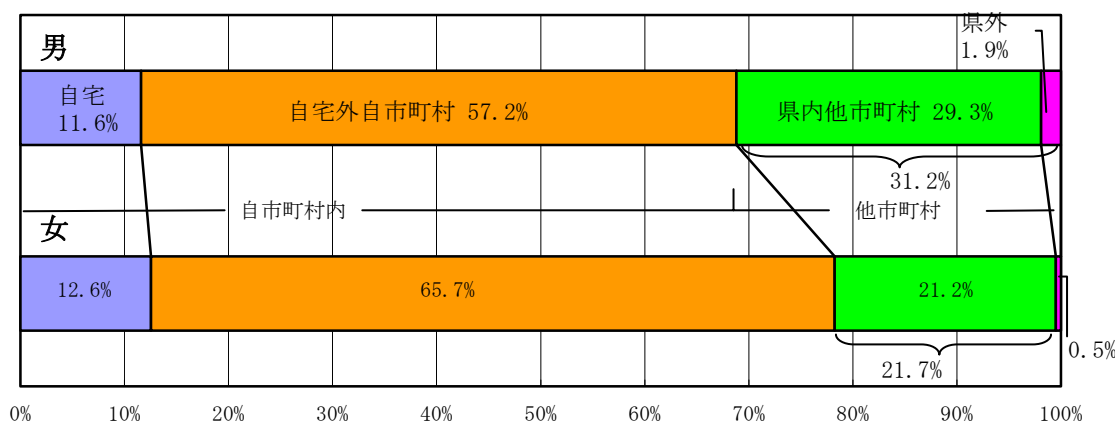


表3 常住地による従業地、男女別就業者割合 ―市町村―

(単位: %)

地域	全体						男						女					
	就業者数	自宅で就業	自市町村で就業(自宅外)	他市町村で就業	県内	他県	就業者数	自宅で就業	自市町村で就業(自宅外)	他市町村で就業	県内	他県	就業者数	自宅で就業	自市町村で就業(自宅外)	他市町村で就業	県内	他県
富山県	100.0	12.0	60.9	27.0	25.8	1.3	100.0	11.6	57.2	31.2	29.3	1.9	100.0	12.6	65.7	21.7	21.2	0.5
富山市	100.0	10.1	79.7	10.2	9.1	1.1	100.0	9.6	77.0	13.4	11.8	1.7	100.0	10.8	83.2	5.9	5.6	0.3
高岡市	100.0	12.3	60.0	27.6	26.2	1.4	100.0	11.8	55.6	32.6	30.6	2.1	100.0	13.0	65.6	21.4	20.7	0.7
魚津市	100.0	13.2	52.8	34.0	33.4	0.6	100.0	12.4	48.3	39.3	38.4	0.9	100.0	14.3	58.4	27.3	27.2	0.1
氷見市	100.0	15.4	47.5	37.1	35.9	1.2	100.0	15.0	38.7	46.3	44.5	1.8	100.0	15.8	58.3	25.9	25.4	0.5
滑川市	100.0	10.4	38.8	50.8	49.4	1.4	100.0	10.0	33.0	57.0	54.7	2.3	100.0	10.9	46.2	42.9	42.7	0.2
黒部市	100.0	11.7	59.2	29.1	28.7	0.4	100.0	11.2	55.6	33.2	32.6	0.6	100.0	12.3	63.8	23.9	23.8	0.1
砺波市	100.0	14.0	43.3	42.7	41.2	1.6	100.0	13.8	38.2	48.1	45.8	2.3	100.0	14.2	49.7	36.1	35.4	0.7
小矢部市	100.0	14.2	47.1	38.7	33.1	5.6	100.0	14.0	42.0	44.0	36.7	7.3	100.0	14.4	53.4	32.1	28.7	3.5
南砺市	100.0	16.2	57.5	26.3	24.1	2.2	100.0	16.3	53.9	29.8	26.7	3.1	100.0	16.0	61.9	22.1	21.0	1.1
射水市	100.0	10.3	45.6	44.0	42.9	1.2	100.0	10.1	41.8	48.1	46.3	1.8	100.0	10.6	50.6	38.9	38.5	0.3
舟橋村	100.0	10.2	11.0	78.8	77.6	1.1	100.0	9.5	9.0	81.4	79.4	2.0	100.0	11.1	13.6	75.2	75.2	0.0
上市町	100.0	12.4	35.2	52.4	51.7	0.7	100.0	12.7	29.1	58.2	57.1	1.1	100.0	12.0	42.7	45.2	45.0	0.2
立山町	100.0	17.0	25.5	57.5	57.0	0.4	100.0	17.5	22.3	60.2	59.5	0.7	100.0	16.3	29.7	54.0	53.9	0.1
入善町	100.0	15.7	43.0	41.4	40.7	0.6	100.0	15.2	41.3	43.5	42.4	1.0	100.0	16.2	45.0	38.8	38.7	0.1
朝日町	100.0	15.2	39.5	45.4	44.1	1.3	100.0	15.0	34.6	50.4	48.4	1.9	100.0	15.3	45.3	39.4	39.0	0.4

※四捨五入の関係で、内訳と合計とは必ずしも一致しない。

4 流出・流入人口 ― 富山市、高岡市、黒部市、魚津市の4市で流入超過 ―

流出人口(通勤・通学のため他市町村へ流出する人口)を市町村別にみると、**高岡市が28,562人**で最も多く、次いで**射水市が24,314人**、**富山市が23,926人**、**砺波市が12,838人**などとなっている。

また、常住人口に対する流出人口割合は**舟橋村が45.1%**で最も高く、次いで**立山町が34.5%**、**上市町が30.2%**、**滑川市が29.8%**などとなっている。

流入人口(通勤・通学のため他市町村から流入する人口)は**富山市が49,838人**で最も多く、次いで**高岡市が32,971人**、**射水市が19,925人**、**砺波市が11,301人**などとなっている。

また、平成12年と比較すると、富山市が1,184人、南砺市が957人、滑川市が909人増加している反面、入善町では△300人と減少している。

流出・流入差をみると、富山市(25,912人)、高岡市(4,409人)、黒部市(1,805人)、魚津市(595人)の**4市で流入超過**になっている一方、氷見市(△8,652人)、立山町(△5,903人)、射水市(△4,389人)など**6市4町1村は流出超過**となっている。

表4 流出・流入人口 -市町村-

(単位:人、%)

地域	平成17年						平成12年						増減・増減率				
	総数 (常住人口)	流出人口	流出人口 割合	流入人口	流入人口 割合	流出・流入 差引き	総数 (常住人口)	流出人口	流出人口 割合	流入人口	流入人口 割合	流出・流入 差引き	総数 (常住人口)	流出人口	流出人口 割合	流入人口	流入人口 割合
富山市	420,676	23,926	5.7	49,838	11.8	25,912	420,518	22,076	5.2	48,654	11.6	26,578	158	1,850	0.5	1,184	0.2
高岡市	181,195	28,562	15.8	32,971	18.2	4,409	185,579	27,806	15.0	33,016	17.8	5,210	△4,384	756	0.8	△45	0.4
魚津市	46,263	9,317	20.1	9,912	21.4	595	47,136	9,338	19.8	10,055	21.3	717	△873	△21	0.3	△143	0.1
氷見市	54,495	11,504	21.1	2,852	5.2	△8,652	56,677	11,656	20.6	2,785	4.9	△8,871	△2,182	△152	0.5	67	0.3
滑川市	34,001	10,134	29.8	7,732	22.7	△2,402	33,363	10,184	30.5	6,823	20.5	△3,361	638	△50	△0.7	909	2.2
黒部市	42,691	7,923	18.6	9,728	22.8	1,805	43,084	7,719	17.9	9,757	22.6	2,038	△393	204	0.7	△29	0.2
砺波市	49,196	12,838	26.1	11,301	23.0	△1,537	48,092	12,356	25.7	10,579	22.0	△1,777	1,104	482	0.4	722	1.0
小矢部市	33,529	7,960	23.7	6,139	18.3	△1,821	34,624	7,855	22.7	6,083	17.6	△1,772	△1,095	105	1.0	56	0.7
南砺市	58,140	9,669	16.6	7,734	13.3	△1,935	60,180	9,512	15.8	6,777	11.3	△2,735	△2,040	157	0.8	957	2.0
射水市	94,187	24,314	25.8	19,925	21.2	△4,389	93,500	23,921	25.6	19,543	20.9	△4,378	687	393	0.2	382	0.3
舟橋村	2,673	1,205	45.1	593	22.2	△612	2,153	949	44.1	468	21.7	△481	520	256	1.0	125	0.5
上市町	23,024	6,954	30.2	4,172	18.1	△2,782	23,362	7,245	31.0	3,784	16.2	△3,461	△338	△291	△0.8	388	1.9
立山町	28,011	9,655	34.5	3,752	13.4	△5,903	27,994	9,434	33.7	3,795	13.6	△5,639	17	221	0.8	△43	△0.2
入善町	28,005	7,109	25.4	3,818	13.6	△3,291	28,276	6,927	24.5	4,118	14.6	△2,809	△271	182	0.9	△300	△1.0
朝日町	14,700	3,780	25.7	1,571	10.7	△2,209	15,915	4,064	25.5	1,540	9.7	△2,524	△1,215	△284	0.2	31	1.0

5 富山市の流出・流入人口の状況

富山市へ通勤・通学のため他の市町村から流入する人口は、**49,838人**(富山市を通勤地・通学地とする人口293,730人の17.0%)となった。また、流出する人口は、**23,926人**であったので、差引**25,912人の流入超過**であった。これを常住人口に加えると**昼間人口は446,588人**、**昼夜間人口比率は106.2**となった。

平成12年と比べると、流入人口は1,184人(2.4%)増加したが、流出人口も1,850人(8.4%)増加したため、昼夜間人口比率は△0.1ポイントと低下した。

流入人口の内訳は、県内の他市町村からの流入が47,113人、他県からの流入が2,725人となっている。市町村別では**射水市からの流入が10,921人**で最も多く、次いで**高岡市から7,529人**、**立山町から7,489人**、**滑川市から5,218人**、**上市町から4,259人**などとなっている。

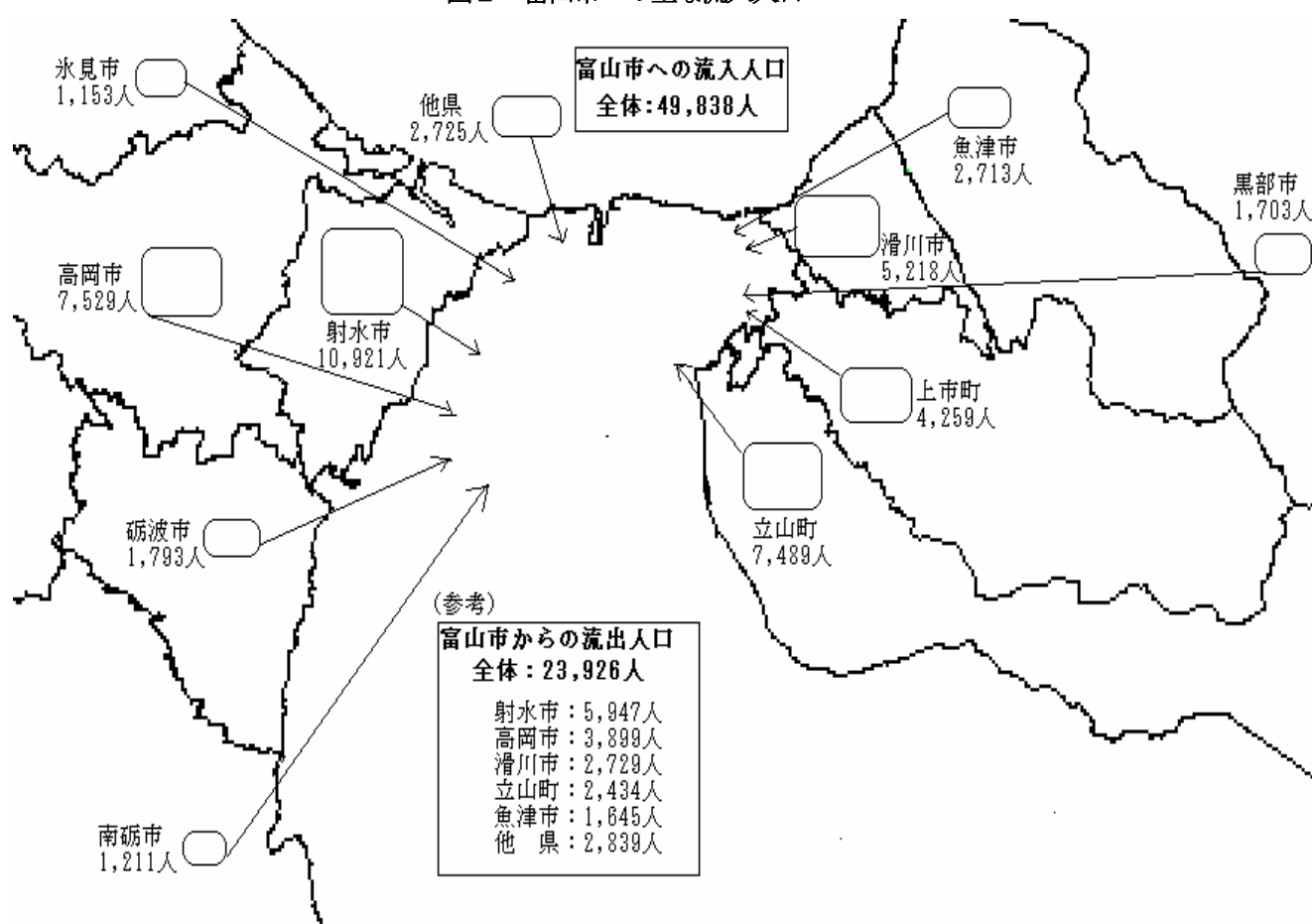
一方、流出人口の内訳は、県内の他市町村への流出が21,087人、他県への流出が2,839人となっている。市町村別では**射水市への流出が5,947人**で最も多く、次いで**高岡市へ3,899人**、**滑川市へ2,729人**、**立山町へ2,434人**、**魚津市へ1,645人**の流出などとなっている。

表5 富山市での就業者・通学者数

(単位:人、%)

区分	平成17年				平成12年				増減				増減率		
	総数	就業者	通学者	富山市を従業地・通学地とする人口に対する割合	総数	就業者	通学者	富山市を従業地・通学地とする人口に対する割合	総数	就業者	通学者	富山市を従業地・通学地とする人口に対する割合	総数	就業者	通学者
富山市で従業・通学する者	293,730	236,137	57,593	100.0	304,974	242,674	62,300	100.0	△ 11,244	△ 6,537	△ 4,707	-	△ 3.7	△ 2.7	△ 7.6
富山市に常住する者	243,892	192,781	51,111	83.0	256,320	200,265	56,055	84.0	△ 12,428	△ 7,484	△ 4,944	△ 1.0	△ 4.8	△ 3.7	△ 8.8
自宅で従業する者	21,752	21,752	-	7.4	25,059	25,059	-	8.2	△ 3,307	△ 3,307	-	△ 0.8	△ 13.2	△ 13.2	-
自宅外で従業する者	222,140	171,029	51,111	75.6	231,261	175,206	56,055	75.8	△ 9,121	△ 4,177	△ 4,944	△ 0.2	△ 3.9	△ 2.4	△ 8.8
他市町村に常住する者	49,838	43,356	6,482	17.0	48,654	42,409	6,245	16.0	1,184	947	237	1.0	2.4	2.2	3.8
県内他市町村に常住する者	47,113	41,161	5,952	16.0	46,234	40,398	5,836	15.2	879	763	116	0.9	1.9	1.9	2.0
他県に常住する者	2,725	2,195	530	0.9	2,420	2,011	409	0.8	305	184	121	0.1	12.6	9.1	29.6

図2 富山市への主な流入人口



*他の市町村については、付表参照